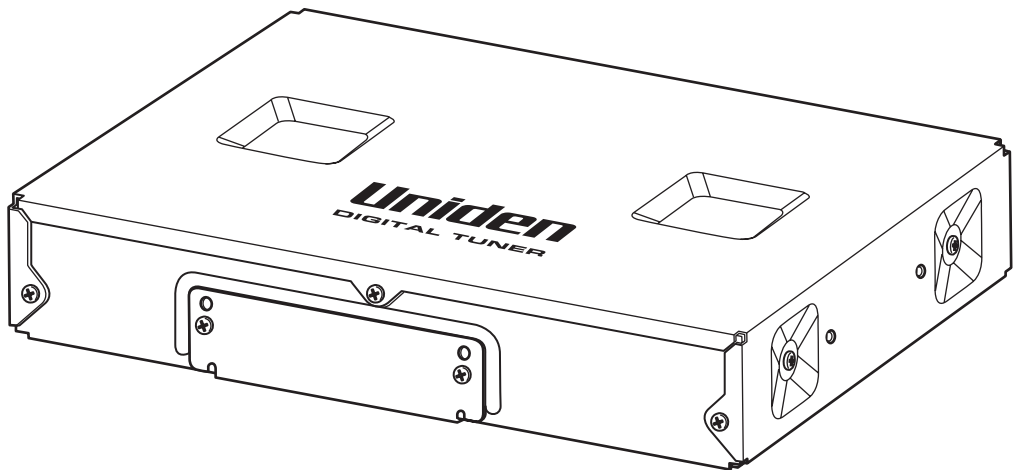
Uniden

取扱説明書

車載用
地上デジタルチューナー

DTM400

はじめに
準備する
初期設定をする
地上デジタル放送を見る
各種設定のしかた
ご参考

このたびはユニデン車載用地上デジタルチューナーをお買い上げいただきありがとうございます。

■ 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
■ この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報はホームページにてご覧いただけます。 **http://www.uniden.jp/**

地上デジタル放送について

本機で受信できるテレビ放送について

本機では地上デジタル放送の受信ができます。地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが国の法令によって定められています。

※本機は字幕・文字スーパーを除くデータ放送サービス・双方向サービスには対応しておりません。

地上デジタル放送の番組受信について

・ 本機は車で移動して受信するため、家庭用デジタル TV チューナーに比べて放送受信エリアが狭くなります。また、車の周辺環境などの影響を受け受信状態が常に変化します。
・ 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。
・ 走行地域や天候の変化により電波の受信状態が変わり、影響を受ける場合があります。
・ 電車の架線、高圧線、ラジオ、テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでは、受信中の映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
・ 周辺の障害物などの影響により、放送受信エリアでも受信できない場合があります。
・ 車の走行速度によっては受信中の映像・音声が乱れたりして、正常に受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる場合があります。
・ 車内で本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器（パソコンや携帯電話など）を使用すると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。その場合はそれらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
・ 受信状態が不安定な場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンなどの電装品を作動させると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして正常に放送番組が受信できなくなることがあります。

B-CAS カードについて

地上デジタル放送を視聴するには本機に付属の B-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

B-CAS カードの取り扱いについて

・ カードの説明書の文面をよくお読みください
・ カードを挿入しないと有料放送や著作権保護された放送は映りません。
・ カードは常時挿入しておいてください。
・ ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により使用できなくなるおそれがあります。
・ カードを破損したり、紛失・盗難にあったときは、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください（カード台紙に記載されています）。

もくじ

第１章
はじめに

安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告	火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。
⚠注 意	けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
一般的注意	禁　止　　分解禁止	一般的指示

⚠警 告

取り付けや配線は専門業者にご依頼ください

・取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

DC12Vマイナスアース車以外に使用しないでください

・本機はDC12Vマイナスアース車専用です。DC24V車などで使用すると、火災や故障の原因となります。

取り付けや配線作業の際は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください

・マイナス端子をはずさないで配線・取付作業をすると、ショート事故による感電や火災などの原因になります。

運転に支障をきたす場所や、視界の妨げとなる場所には取り付けないでください

・運転操作の妨げとなる場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）や、前方・後方の視界を妨げる場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

エアバッグシステムの動作を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください

・エアバッグシステムの機能に支障をきたす場所や、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは交通事故やけがの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警 告

車のパイプ類・タンク・電気配線などを傷つけないように取り付けてください

・取り付けのため車体に穴を開ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線の位置をよく確認してください。火災や感電、事故の原因となります。

取り付けの際は、車両の保安部品を固定しているボルトやナットは絶対に使用しないでください

・ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、重大な事故の原因となります。

落下したりはずれたりしないよう、確実に取り付けてください

・取り付けや接着が弱いと、走行中にはずれる、落下するなど事故やけがの原因となることがあります。

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないよう処理してください

・ステアリング・ブレーキペダルなどの運転操作に支障がないよう配線し、固定するなどの処理をしてください。事故やけがの原因になります。

説明書にしたがって正しく配線を行ってください

・誤った配線をすると発火や事故の原因となります。特にリード線はねじや可動部分に挟み込まれないよう整形し、固定してください。

必ず規定のヒューズをご使用ください

・規定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正しく動作することを確認してください

・車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、交通事故の原因となります。

運転中に本機を操作したり、画面を見たりしないでください

・運転中に操作をしたり、画面を見たりすると、運転不注意となり交通事故の原因となります。操作や画面を見る場合は安全な場所に停車してください。

水のかかるところや、ほこりの多い所に取り付けないでください

・火災や感電・故障の原因となります。

異物を入れないでください

・本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、入れたりしないでください。火災や感電・故障の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警 告

雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線には触れないでください

・感電の原因となります。

メモリーカードやねじなどの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないでください

・誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

リモコンを無造作に放置しないでください

・運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、思わぬ事故の原因となります。

故障したり異常のある場合は使用しないでください

・煙が出る、変なにおいがする等の異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。発火・火災などの原因となります。

⚠注 意

振動の多いところや不安定な場所に取り付けないでください

・傾斜のある部分や、振動の多い場所に取り付けると、走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

高温になる所には取り付けないでください

・直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

必ず本機に付属されている部品、または指定の部品を使用してください

・指定以外の部品を使用すると、機器の損傷や、取り付けの不具合などによる落下事故・故障などの原因となることがあります。

コードをはさみ込んだり、傷つけないでください

・ショート事故や断線により、発火や故障の原因となることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注 意

走行中は適正な音量で使用してください

・車外や周囲の音が聞こえない音量での運転は、交通事故の原因となることがあります。

車載用以外には使用しないでください

・車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）で使用すると、故障の原因になる場合があります。

■ リモコンの取り扱いについて

リモコンを直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しないでください

・ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

電池の＋と－の向きを正しく入れてください

・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

アルカリ電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

・皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。目に入った場合は流水で洗い、眼科医へご相談ください。

※使用済み電池の処分について

使用済みの電池は地域の規則に従って処分してください。

使用上のお願い

守っていただきたいこと

国外では使用できません

・本製品は日本国内仕様です。外国では放送形式が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

・エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

お手入れのしかた

・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。

・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。

・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因となります。

使用上のご注意

・あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。

・コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由して視聴すると、映像が正常に表示されない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は録画機器を経由せず、直接本機と映像機器を接続してください。

・本機の不具合により録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。

・「お知らせ」などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合の復元は不可能です。その内容等の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。

・B-CAS（ビーキャス）カード（IC カード）は地上デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。B-CASカードを挿入しないとデジタル放送番組を視聴できません。詳しくは20ページをご覧ください。

・説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。

第２章
準備する

⚠警 告

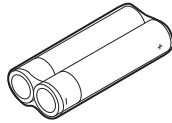
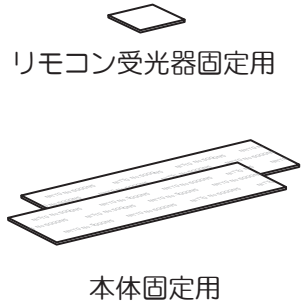
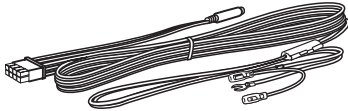
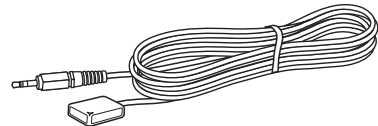
取り付けや配線は専門業者にご依頼ください

・取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。
　お買い上げの販売店にご相談ください。

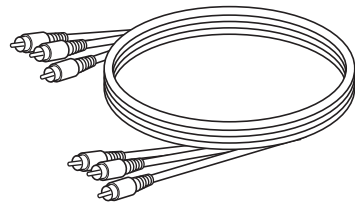
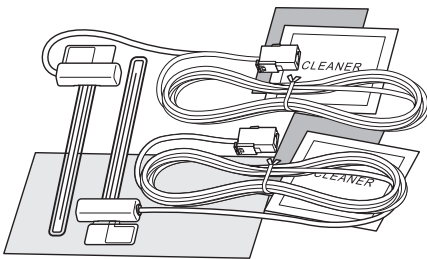
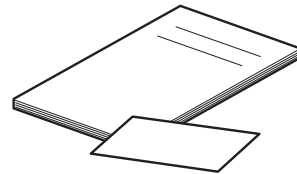
付属品

下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

リモコン（1 個）

単 4 乾電池（2 個）

両面テープ（3 枚）

電源コード（1 本）

リモコン受光器（1 個）

B-CAS（ビーキャス）カード（1 枚）

※本機には青色の B-CAS カードが
　付属しています。
　（必ず本機付属のものをお使いください。）

AV ケーブル（1 本）

フィルムアンテナ（1 式）

取扱説明書・保証書（各 1 部）

※保証書は「お買い上げ日・販売店」な
　どの記入をお確かめの上、大切に保管
　してください。

※この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

各部のなまえ（リモコン）

スキャンボタン ☞44ページ
受信チャンネルを選局ポジションへ自動設定します。

ワンセグ切換ボタン ☞41ページ
ワンセグ受信モードへ切り換えます。

映像切換ボタン ☞39ページ
見ている番組がマルチビュー放送の場合、ボタンを押すごとに映像が切り換わります。

音声切換ボタン ☞38ページ
見ている番組が二ヶ国語放送や主/副音声放送の場合、ボタンを押すごとに音声モードが切り換わります。

ホーム／ドライブボタン ☞43ページ
選局チャンネルの設定を地域別に切り換えます。

中継局サーチボタン ☞42ページ
受信チャンネルの中継局をサーチします。

番組表ボタン ☞32ページ
番組表（番組ガイド）を表示します。

選局リストボタン ☞35ページ
受信できるチャンネルのリストを表示します。

電源ボタン ☞30ページ
本機の電源を入/切します。

画面表示ボタン ☞36ページ
番組情報・チャンネル番号などを表示します。

字幕ボタン ☞37ページ
字幕の表示、非表示を切り換えます。

数字ボタン ☞31ページ
チャンネル番号を入力するときに使います。

選局ボタン ☞31ページ
登録されているチャンネル（1〜20）を選択します。

メニューボタン ☞46ページ
メニュー設定画面を表示します。

決定ボタン ☞24ページ
メニュー設定で選択した項目を確定するときに使います。

ズームボタン ☞40ページ
画面をズーム表示に切り換えます。

カーソルボタン ☞24ページ
メニュー設定項目を選択するときに使います。

各部のなまえ（本体 / リモコン受光器）

① アンテナ入力端子

地上デジタル放送対応アンテナを接続します。

② ビデオ出力端子

テレビの映像入力端子に接続します。
（**③音声出力端子**も同時に接続してください）

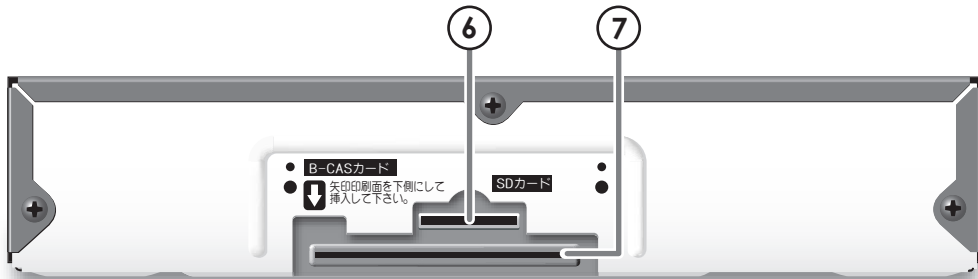
③ 音声出力端子

テレビの音声入力端子に接続します。

④ D1/D2/D3/D4映像出力端子

D映像入力端子、またはコンポーネント端子のあるテレビに接続する場合に使います。
（**③音声出力端子**も同時に接続してください）

⑤ 電源・リモコン接続端子

付属の電源・リモコン受光器コードを接続します。

⑥ SDカード挿入口

SDメモリーカードを挿入します。

※ 本機ソフトウェアのバージョンアップに使用するためのものです。
　画像や音楽などのデータには使用できません。

⑦ B-CASカード挿入口

B-CASカード（付属）を挿入します。

⑧ 電源ランプ

電源オンのときに点灯します。

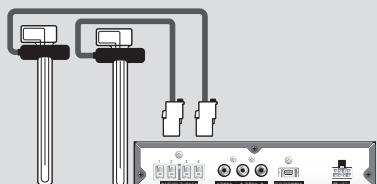
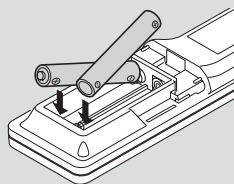
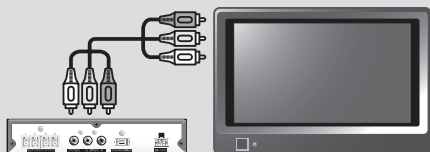
ご使用の前に

お買い上げ後初めてお使いになるときは本機の取付・接続例（次ページ）を参照の上、
次の手順で本機の準備をしてください。

1 アンテナケーブルを接続します（☞ 17 ページ）

2 テレビを接続します（☞ 18 ページ）

3 電源コードと受光器を接続します（☞19 ページ）

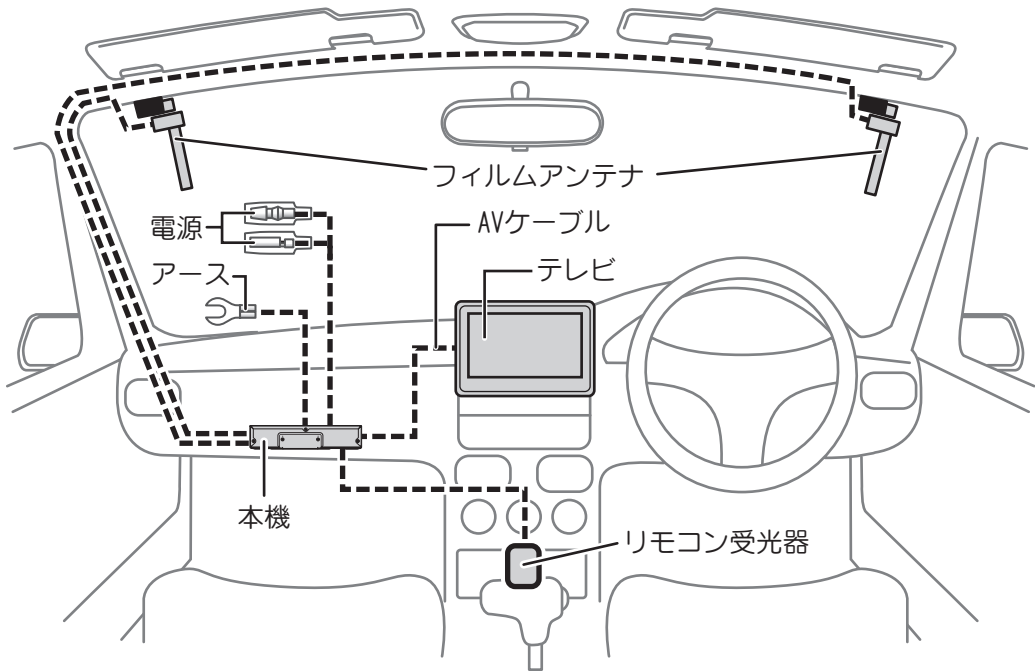
4 B-CAS（ビーキャス）カードを挿入します（☞20 ページ）

5 リモコンに電池を入れます（☞ 21 ページ）

6 電源を入れ、テレビの入力を切り替えます（☞ 24 ページ）

7 初期設定をします（☞ 25 ページ）

- 接続したテレビの設定
- 端子出力の設定
- チャンネル設定

これで基本の接続と設定は完了です。

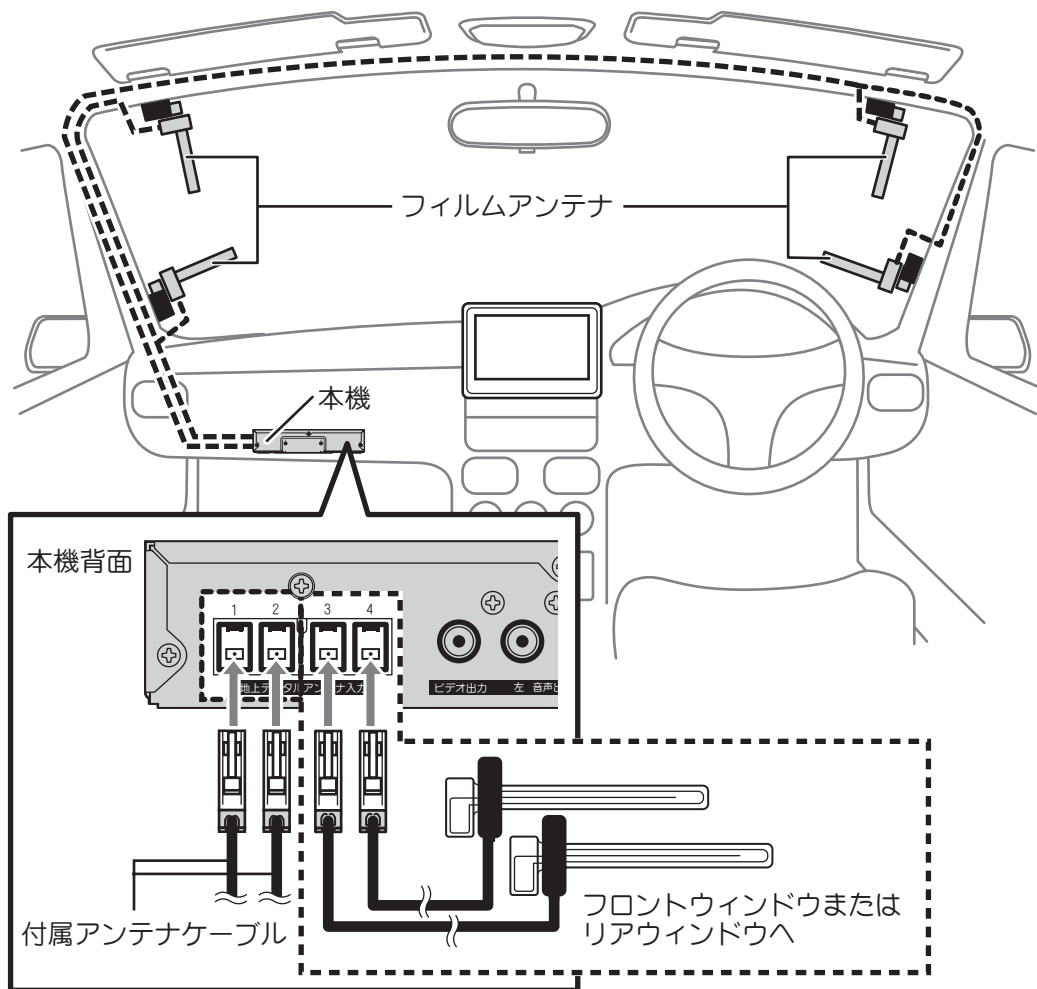
本機の取り付けと接続

他の機器と接続する場合は接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく接続・配線してください。

ご注意

- 以下のところには取り付けないでください、故障の原因になります。
  - ・水のかかるところ
  - ・ほこりの多いところ
  - ・足で踏まれるところ
  - ・直射日光のあたるところ
  - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
  - ・カーペットの下など熱のこもるところ

アンテナを接続する

付属の地上デジタル放送受信用アンテナや別売の専用アンテナ（DTM20FA）を接続します。
「取付上のご注意」および「取り付けかた」など取付方法の詳細は、アンテナに付属の取付説明書をご覧ください。

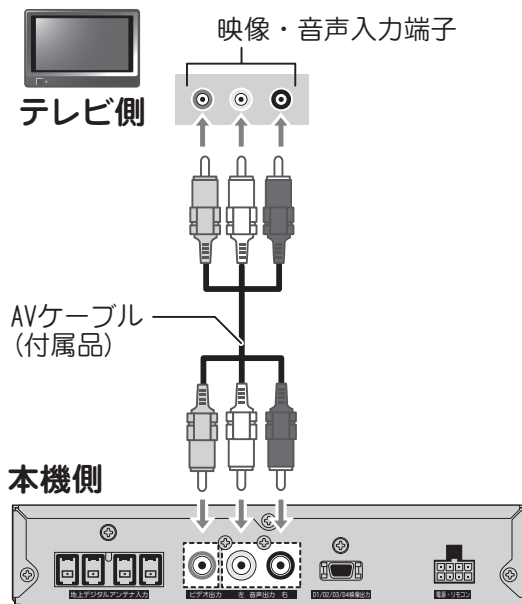
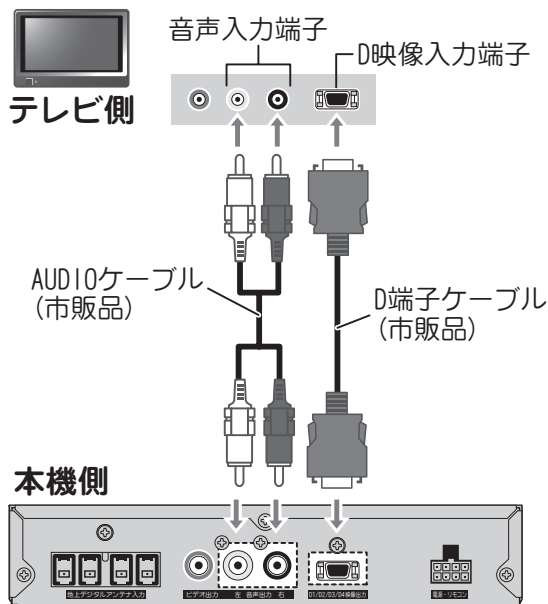
フィルムアンテナ
本機
本機背面
フロントウィンドウまたはリアウィンドウへ
付属アンテナケーブル

ご注意

- コードは高温・高熱部や金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープで固定してください。

ご参考

- 増設アンテナ取付位置について
  リアウィンドウは熱線が入っていたり熱反射ガラスが使用されているため、良好な感度が得られない場合があります。
  アンテナ増設時はフロントウィンドウへの取り付けをお勧めします。
  詳しくはアンテナ取付説明書をご覧ください。

テレビを接続する

AV ケーブル接続の場合

D 端子と AUDIO ケーブル接続の場合

ご注意

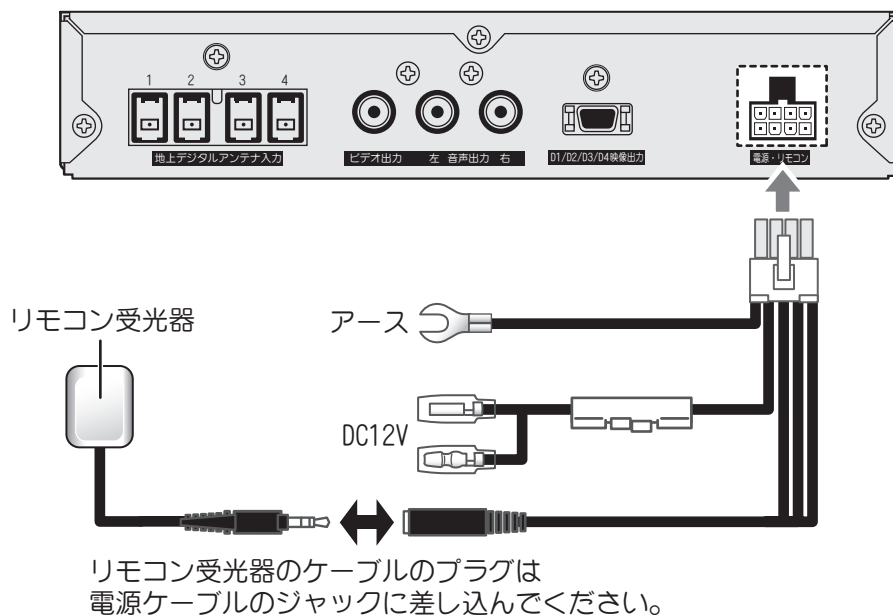
- テレビを接続するときは、必ず本機および接続するテレビの電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像出力端子 / 音声出力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
  - ・プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
  - ・プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。

ご参考

- D 端子について

  映像信号を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青 : B-Y/ 赤 : R-Y）に分離して伝送します。デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。また、同時に［4:3］や［16:9］の画面縦横比情報も伝送されます。

電源コードを接続する

リモコン受光器のケーブルのプラグは
電源ケーブルのジャックに差し込んでください。

準備する

ご注意

- 電源コネクターは、全ての配線が完了したあと、再度接続を確認し、本体に確実に差し込んでください。
- コードは高温・高熱部や金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープでしっかり固定してください。
- 電源はアクセサリー電源（ACC 電源）から取ってください。バッテリー電源から取るとバッテリー上がりの原因となります。

  ・アクセサリー電源：エンジンキーを抜いた時に切れる。

  ・バッテリー電源：常に電源が入っている。
- アース端子は車体の金属部分へ接続してください。
- ヒューズ交換のときは3Aのヒューズと交換してください。
- リモコン受光器はできるだけ直射日光を避けて、リモコンからの赤外線を受けやすい位置に取り付けてください。

B-CAS カードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属のB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

1 B-CAS カードを取り出します

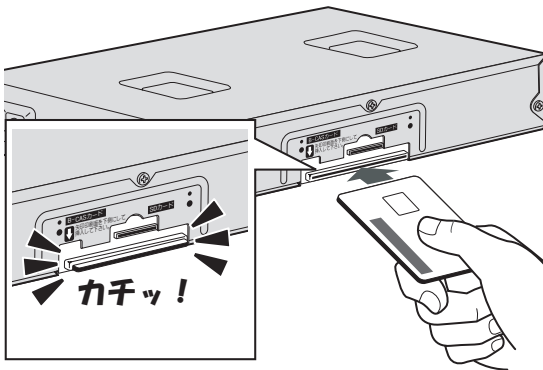
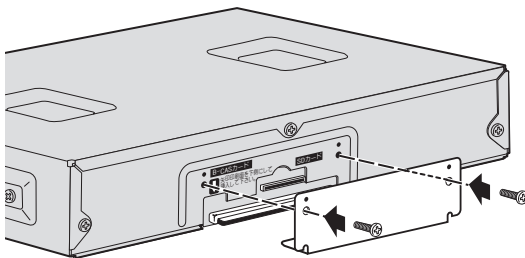
付属のB-CASカードを台紙から取り出します。

B-CASカードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

2 蓋を取りはずします

3 B-CAS カードを挿入します

背面のスロットに付属のB-CASカードを差し込みます。

図のように**矢印のある印刷面を下側に**し、矢印の先端を先にして奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。

4 蓋をねじ 2 本で取り付けます

5 B-CAS カードの登録をします

B-CASカードが貼ってあった台紙に記載された内容に従い、B-CAS カードの登録を行ってください。

ご注意

- 本機付属のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると B-CAS カードは機能しません。
- B-CAS カードは奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。
- ご使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合、B-CAS カードの交換が必要となる場合があります。詳しくは62ページをご覧ください。

■ B-CAS カード取り扱い上の注意点

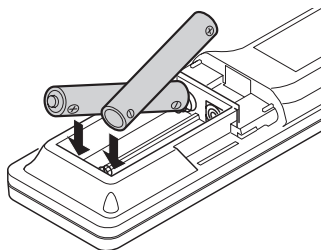
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

リモコンを準備する

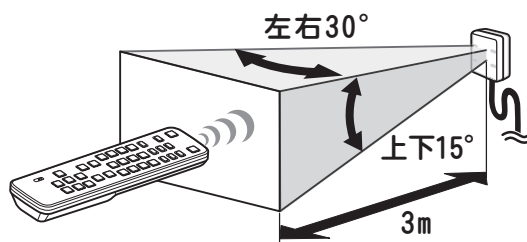
乾電池の入れかた

1 カバーをあけます
カバーをスライドさせてはずします。

2 乾電池を入れます
単４乾電池２本をケース内の表示通りに入れてください。
（⊕、⊖ の位置を正しく入れてください。）

3 カバーを閉めます
カバー上方にあるツメをリモコン本体内部に入れ、パチンと音がするまでスライドさせます。

使いかた

- リモコンの先端部を、リモコン受光器に向けて操作してください。

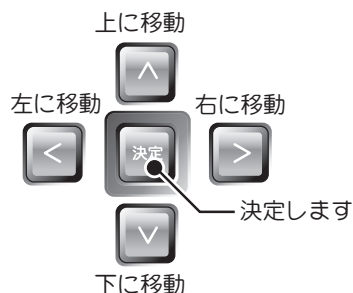
  リモコンの操作範囲はリモコン受光器よりおよそ３メートル以内で、リモコン受光器正面より左右 30° 以内、上下 15° 以内です。

- リモコン操作で本機が動作しない場合は、リモコンの乾電池寿命が考えられます。新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- リモコン受光器に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。照明またはリモコン受光器の向きを変えるか、リモコン受光器に近づけて操作してください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

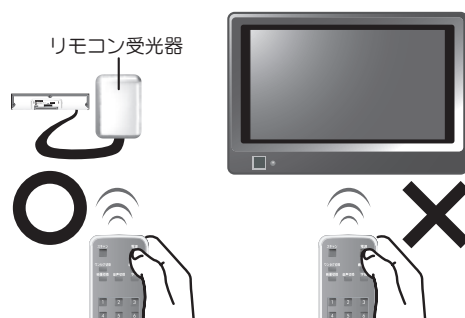
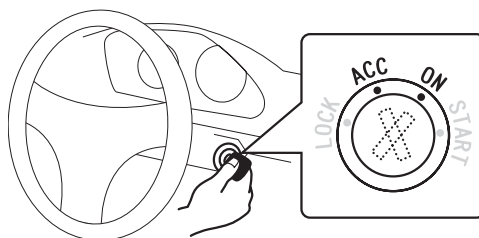
第３章
初期設定をする

初期設定をする

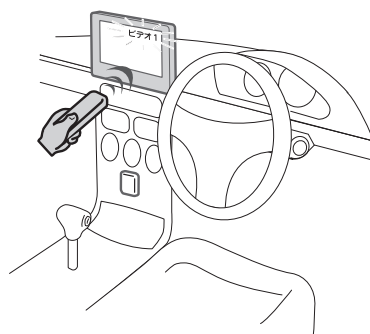
ご購入後はじめて本機の電源を入れると、自動的に初期設定画面になり、デジタル放送受信に必要な設定を順に行うことができます。

初期設定は付属のリモコンで設定します

初期設定は [∧] [∨] [<] [>] **ボタン**で項目を選び、[決定] **ボタン**を押して決定します。
また、テレビ画面上には設定中に使用できるボタンがガイド表示されます。

リモコン操作時にご注意いただくこと

・ 本機を操作するときは、リモコンを必ず本機のリモコン受光器に向けて操作してください。

1 エンジンキーを回し、ACC または ON にします

2 テレビの電源を入れ、入力を切り換えます

例えば、テレビの「ビデオ 1」端子に接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ 1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※付属のリモコンではテレビの操作はできません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

3 リモコンの電源ボタンを押し、本機の電源を入れます

電源が入り、「接続テレビ設定」画面が表示されます。

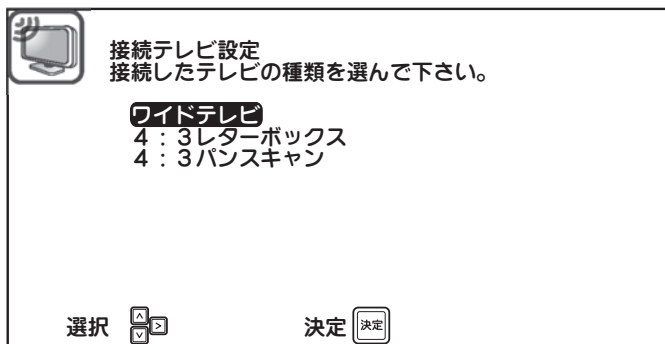
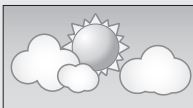
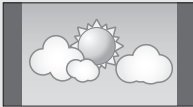
初期設定をする（つづき）

3 接続テレビ設定

接続したテレビの縦横比に合わせて [∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**を押します。

接続テレビ設定
接続したテレビの種類を選んで下さい。

ワイドテレビ
4 : 3レターボックス
4 : 3パンスキャン

選択　　決定

各設定による画面表示の違いについては下の「ご参考」をご覧ください。

ワイドテレビ…ワイドテレビのとき
4 : 3 レターボックス または **4 : 3 パンスキャン**…普通のテレビのとき

- D 端子でテレビに接続した場合 ➡ 「D 端子出力設定」画面が表示されます。
- D 端子以外でテレビに接続した場合 ➡ 27 ページの「自動チャンネル設定」画面が表示されます。

ご参考

「4 : 3 レターボックス」「4 : 3 パンスキャン」各設定による画面表示の例

元の映像	「4 : 3レターボックス」	「4 : 3パンスキャン」
16:9 映像	上下に帯が入って表示されます。	縦いっぱいに表示されます。（ただし左右の一部がカットされます）
左右に帯が入った16:9 映像	上下左右に帯が入って表示されます。	画面いっぱいに表示されます。

※元の映像が 4 : 3 映像の場合は、どちらの設定でも画面いっぱいに表示されます。

※この設定はメニュー画面（☞54 ページ）でも再設定できます。
※この画面が表示されない場合は、61 ページをご覧ください。

初期設定をする（つづき）

4 D 端子出力設定

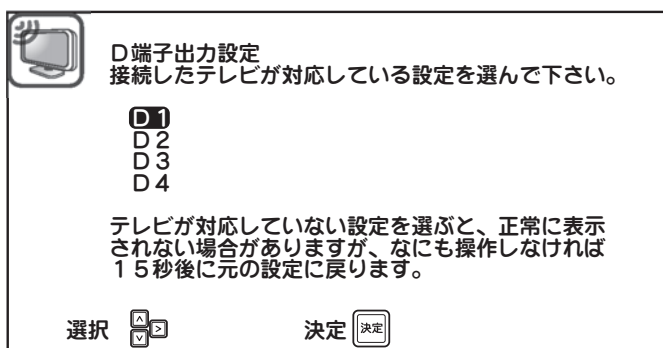
本機の D 映像端子出力を使ってテレビに接続する場合は、D 端子出力設定を行います。
※D 端子を使用しないで接続した場合は表示されません。

テレビの D 映像入力表示に合わせて ∧ / ∨ **ボタン**で D1/D2/D3/D4 の中から選択します。

D端子出力設定
接続したテレビが対応している設定を選んで下さい。

D１
D２
D３
D４

テレビが対応していない設定を選ぶと、正常に表示されない場合がありますが、なにも操作しなければ１５秒後に元の設定に戻ります。

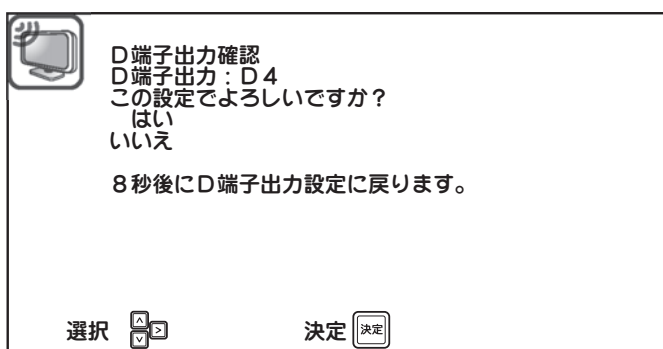
選択　　決定

テレビの D 映像入力端子	テレビのコンポーネント映像入力端子（Y/PB/PR）	本機の設定
D1 映像のとき	480i の信号に対応のとき	D1
D2 映像のとき	480i、480p の信号に対応のとき	D2
D3 映像のとき	480i、480p、1080i の信号に対応のとき	D3
D4 映像のとき	480i、480p、1080i、720p の信号に対応のとき	D4

※この設定はメニュー画面（☞54 ページ）でも再設定できます。
※この画面が表示されない場合は、61 ページをご覧ください。

決定 **ボタン**を押すと、テレビが正しく映るか確認する画面になります。
正しく映らない場合は、テレビの取扱説明書を参照して再度D端子出力フォーマットの設定を行ってください。

D端子出力確認
D端子出力：D４
この設定でよろしいですか？
はい
いいえ

８秒後にD端子出力設定に戻ります。

選択　　決定

「はい」を選んで 決定 **ボタン**を押すと「受信チャンネルスキャン」画面が表示されます。

※「いいえ」を選んで 決定 **ボタン**を押すと D 端子出力設定画面に戻りますので、再度設定を行ってください。

初期設定をする（つづき）

5 自動チャンネル設定（ホーム初期スキャン）

本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」（ご自宅周辺）／「ドライブモード」（旅行先など）の2つに設定でき、切り替えてお使いいただくことができます。
ここでは「ホームモード」の受信設定を行います。

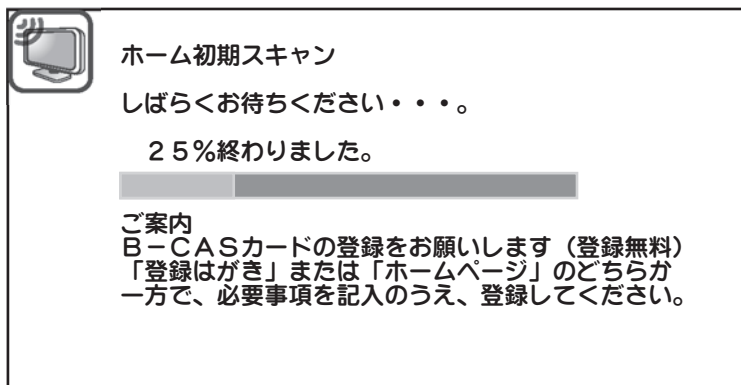
※「ドライブモード」の受信チャンネル設定（ドライブ初期スキャン）は別途行います。
　詳しくは「ホーム/ドライブ初期スキャン」（☞49ページ）をご覧ください。

受信チャンネルの自動設定プログラムがスタートし、画面には現在処理中の状態がグラフ表示されます。

ホーム初期スキャン

しばらくお待ちください・・・。

２５％終わりました。

ご案内
Ｂ－ＣＡＳカードの登録をお願いします（登録無料）
「登録はがき」または「ホームページ」のどちらか
一方で、必要事項を記入のうえ、登録してください。

自動チャンネル設定が終了すると、自動的にデジタル放送受信状態になり、
画面には数字ボタン「1」に割り当てられたチャンネルが表示されます。

 ご注意

- 受信状態が悪いと、本来受信できる放送局も受信できない場合があります。
- 画面が表示されない場合は、61ページをご覧ください。

初期設定をする（つづき）

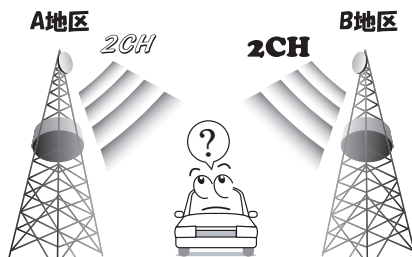
自動チャンネル割り当てについて

初期設定終了後、本機の選局ポジション（1 ～ 20）には、地上デジタル放送受信結果が設定されます。
設定される内容は、お住まいの地域に対応した放送局名となります。

例

※受信チャンネルの自動設定プログラムは、お買い上げ後最初に本機の電源を「オン」にすると自動スタートしますが、チャンネル設定メニュー（☞49 ページ）で自動または手動設定することもできます。また、手動チャンネル設定画面で現在どのように設定されているかも確認できます。
チャンネル自動設定完了前にテレビの電源を「オフ」にした場合は、次回「オン」にしたとき、再度初期設定画面を表示します。

ご参考

- お住まいの地域によっては他地域の地上デジタル放送局の電波が受信できる場合があります。
割り当てる選局ボタンが同じ、複数の局を受信した場合、1 局以外はボタン表示されません。
ボタン割り当て変更設定（☞50 ページ）でボタンの割り当てを行ってください。

第４章
地上デジタル放送を見る

⚠警 告

運転中に本機を操作しない

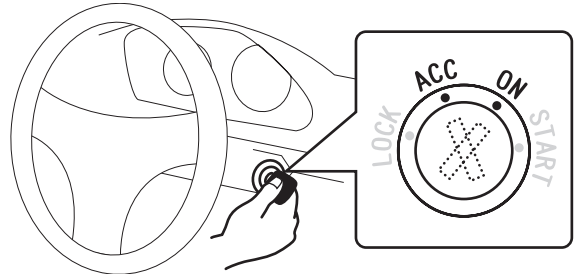
・運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。交通事故やけがの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

運転中にテレビを見ない

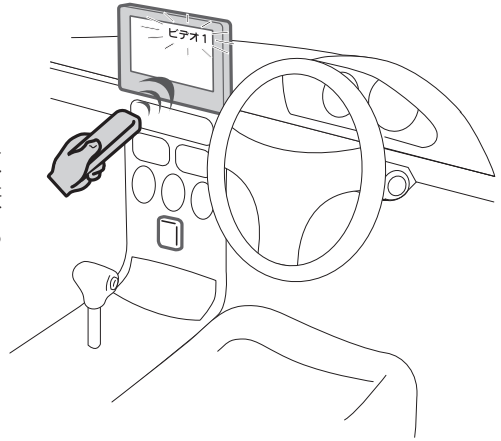
・運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビを見ると前方不注意となり交通事故やけがの原因となります。

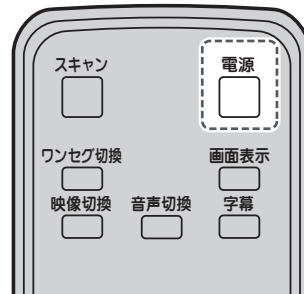
番組を見る

番組を見るための基本操作

1 **エンジンキーを回し、SW ON または ACC ON にします**

2 **テレビの電源を入れ、入力を切り換えます**

例えば、テレビの「ビデオ1」端子に接続しているときは、テレビの画面に「ビデオ1」と表示されるように、入力を切り換えてください。

※付属のリモコンではテレビの操作はできません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

3 **本機の電源を入れます**

リモコンの 電源 ボタンを押します。

4 チャンネルを選びます

チャンネルの選びかたには次の３通りがあります。

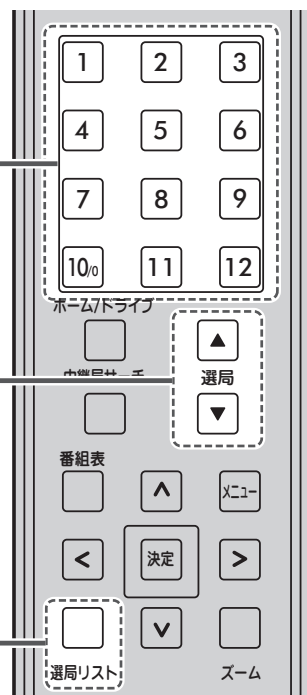
● **数字ボタン（ 1 ～ 12 ）**で選ぶ

割り当てた放送局の番号を押します。

● **選局（ ▲ / ▼ ）ボタン**で選ぶ

押すごとにチャンネルが変わります。
押し続けると順送りでチャンネルを
変えられます。

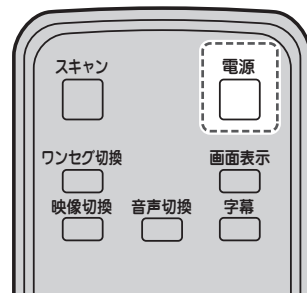
● **選局リストボタン**で選ぶ

受信できるチャンネルのリストを
表示させて選局できます。（☞35 ページ）

5 音量を調節します

テレビの音量ボタンで音量を調節します。

※本機側での音量調節はできません。

6 電源を切ります

電源 **ボタン**を押すと電源オフになります。

ご参考

● 地上デジタル放送ではサブチャンネルでの放送が
行われていることがあります。
数字ボタンを繰り返し押すと、サブチャンネルを
選択できます（サブチャンネルでの放送がある場合のみ）。

例：1 を１回押す ⇒ 1_1（サブチャンネル１）が選択されます

1 を２回押す ⇒ 1_2（サブチャンネル２）が選択されます

1 を３回押す ⇒ 1_3（サブチャンネル３）が選択されます

電子番組表を見る（番組表）

放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧や、個々の番組内容などを見ることができます。番組表は現在から7日先まで表示されます。（ワンセグ放送の場合は最大10番組までの表示となります。）

■ 番組表を表示する

番組表 ボタンを押します

押すたびに番組表の表示/非表示が切り換わります。
現在見ている番組がハイライト（緑色）されます。

● 電源オン後は番組表を表示するまでに約1分程度かかる場合があります。

電子番組表を見る（番組表）（つづき）

■ 番組表から番組を選ぶ

同一時間帯の他局の番組を選ぶ（ ① ）には

［＜］/［＞］ **ボタン**を押します

同一放送局の他の時間帯の番組を選ぶ（ ② ）には

［∧］/［∨］ **ボタン**を押します

①

NHK教育　NHK総合1

	日本テレビ	⬆ チャンネル④　サブ1
今日	16:53－19:00	NNM　News　リアルタイム
	19:00－19:58	未知の日本を撮りたい　驚き映像
	19:58－20:54	踊る！さんま宮殿！！
	20:54－21:00	NNMニューススポット・天気
	21:00－21:54	週間オリラジ経済報告
	21:54－22:00	幸福の食卓
	22:53－22:54	探偵学園R
	22:54－23:55	NEWS　ONE
明日	23:55－ 0:26	女王のハテナ

②

■ 番組の詳しい情報を見る（番組詳細）

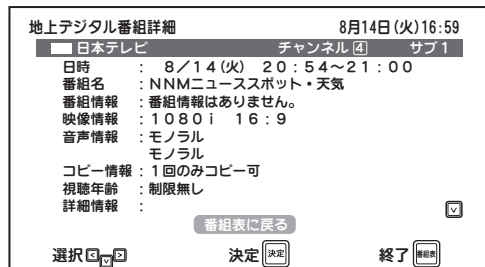
番組をハイライト（緑色）した状態で［決定］ **ボタン**を押すと、ポップアップメニューが表示されます。

地上デジタル番組表　8月14日(火)16:59
日本テレビ　チャンネル④　サブ1
番組詳細
指定日時へジャンプ
20:54－21:00　NNMニューススポット・天気
選択　決定　終了

［∧］/［∨］ **ボタン**で「番組詳細」を選択し、［決定］ **ボタン**を押すと、選んだ番組の詳細な番組情報が表示されます。

「番組詳細」画面のみかた

番組詳細には、番組の内容や映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。

［∧］/［∨］ **ボタン**を押すと番組詳細の内容をスクロールできます。

- ポップアップメニューへ戻るには
  ［＜］ **ボタン**を押す
- 番組表を見るには
  ［決定］ または ［＞］ **ボタン**を押す

ご注意

- 番組情報が取得できていない場合は、番組詳細は表示されません。

地上デジタル放送を見る

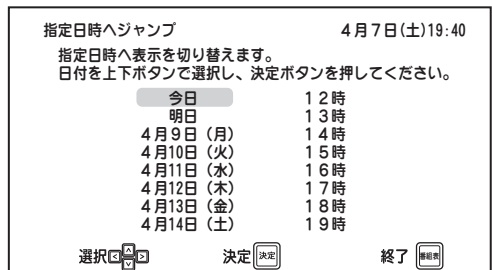
電子番組表を見る（番組表）（つづき）

■ 指定した日時の番組表を見る（指定日時へジャンプ）

日時を指定して現在から7日先までの番組表を見ることができます。
ただし、ワンセグ設定では指定日時へのジャンプは出来ませんので12セグ受信に設定し、画面左上に「地上デジタル番組表」の表示があることを確認の上、以下の操作を行ってください。

番組をハイライト（緑色）した状態で [決定] **ボタン**を押し、ポップアップメニューを表示させます。

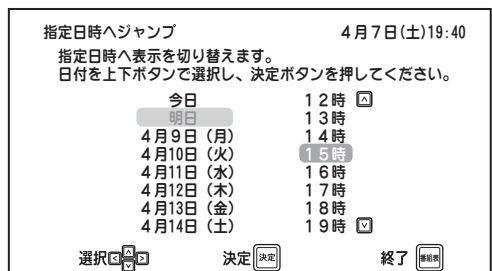
[∧] / [∨] **ボタン**で「指定日時へジャンプ」を選び、[決定] **ボタン**を押すと、日時設定画面が表示されます。

[∧] / [∨] **ボタン**で日付を選択し、
[決定] **ボタン**を押します。

次に [∧] / [∨] **ボタン**で時間を選択し、
[決定] **ボタン**を押します。

指定した日時の番組表が表示されます。

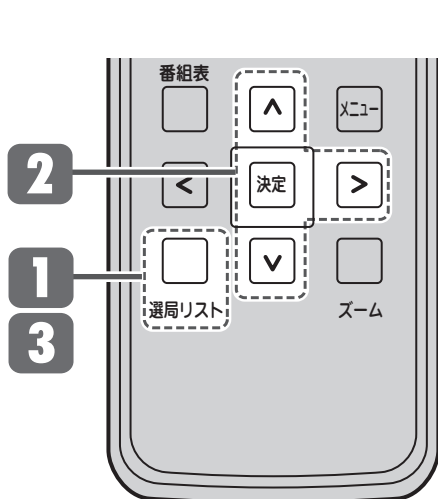
■ 番組表を終了する

[番組表] **ボタン**を押します。

ご参考

- [決定] **ボタン**を押す前に [<] **ボタン**を押すと日付設定に戻ることができます。

地上デジタル放送を見る

選局リストから番組を選ぶ（選局リスト）

チャンネルリストを表示させ、見たいチャンネルを選んで簡単に選局できます。

1 選局リスト **ボタンを押します**

現在受信できるチャンネルおよび番組名のリストが表示されます。

選局リスト　8月14日(火)16:59

放送局	番組名	ボタン
NHK総合・東京	第８９回全国高校野球選手	1
NHK教育・東京	からだであそぼうよ	2
日本テレビ	NNM　News　リアル	4
テレビ朝日	スーパーUチャンネル	5
TBS	イブニング・ファイブ	6
テレビ東京	字ガレッジ×カレッジ	7
フジテレビジョン	スーパーニュース字	8
TOKYO　MX	５時に超夢中！	9
放送大学	住まいの学問（’０７）	12

選択 ∧∨>　決定 決定　終了 選局リスト

※画面に表示しきれない場合は▲▼が表示され、カーソルを移動させるとスクロールします。

2 ∧ ∨ **ボタンで選局します**

※**数字**（1～12）**ボタンや選局**（▲/▼）**ボタン**でも選局できます。

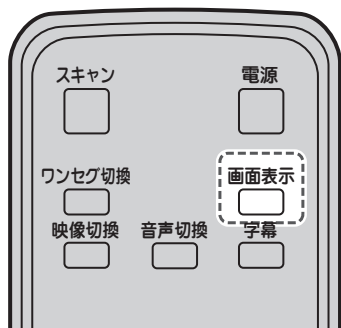
※決定 または > **ボタン**を押すと、選んだ番組の詳細な情報を見ることができます。

3 選局リスト **ボタンを押します**

選局リスト画面を終了します。

● 表示される内容は放送局からの番組情報に依存します。

チャンネル番号などを表示する（画面表示）

画面表示ボタンを押すと、現在受信中の番組情報・チャンネル番号が表示されます。

画面表示 ボタンを押します

受信中のチャンネル番号や番組名などの情報が表示されます。

もう一度 画面表示 **ボタン**を押すと画面左上の表示が消え、さらにもう一度押すと画面右上のチャンネル番号表示が消えます。

ご参考

- サブチャンネル放送がある場合、代表チャンネル番号の横にサブチャンネル番号が表示されます。（サブチャンネルの選局のしかた…31ページ参照）
- ワンセグ放送の場合は､チャンネル番号横に 1 SEG と表示されます。

画面表示のみかた

画面上に表示される情報として、次のものが表示されることがあります。

 信号強度表示

S ステレオ放送番組

二ヶ国語放送番組

 ドライブモード表示

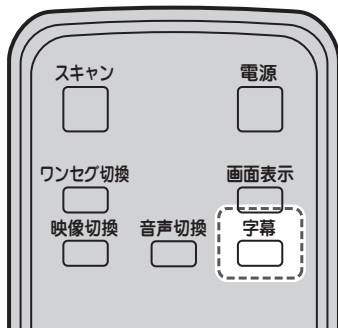
SS サラウンド放送番組

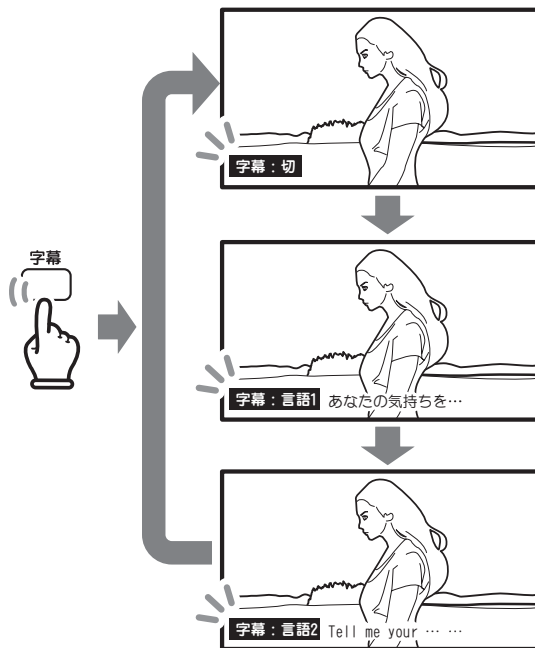
解説音声付番組

 ホームモード表示

字幕放送番組

字幕を表示する（字幕）

映画やドラマなどの字幕を表示したり、消したりできます。

放送視聴中に
字幕 ボタンを押します

押すたびに切、言語1、言語2と切り換わります。

ご参考

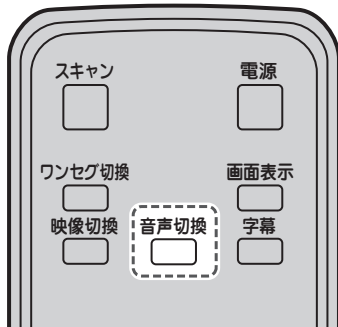
● 字幕がない番組の場合は、画面左下に

と表示されます。

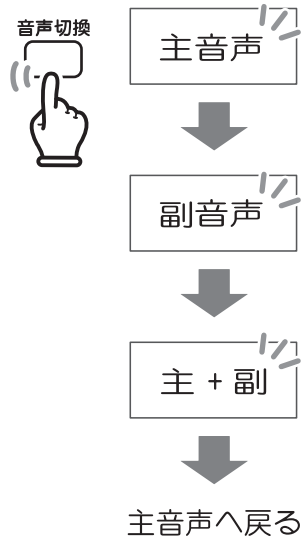
お知らせ

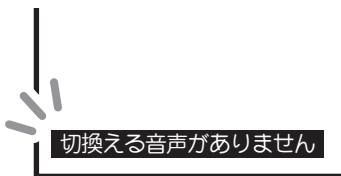
●「言語 1」「言語 2」の表示は番組情報に依存します。
● 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。
● メニュー画面で初期設定値を変更することができます。（☞ 55 ページ）

二ヶ国語音声を選ぶ（音声切換）

日本語と英語など二ヶ国語放送の場合、音声（主・副）を切り換えることができます。

音声切換 **ボタンを押します**

チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主＋副）が画面右上に表示されます。
ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主＋副」の順に切り換わります。

主音声へ戻る

ご参考

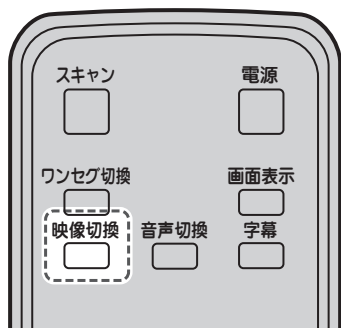
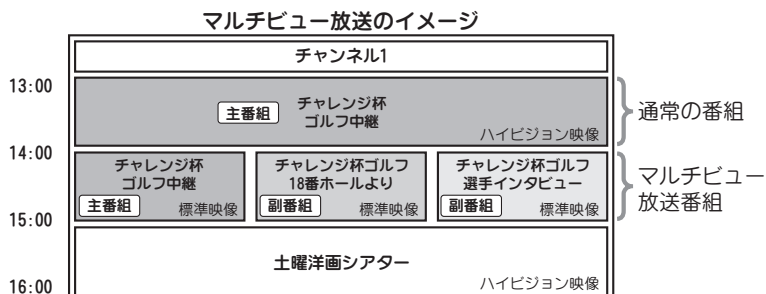
- 切り換える音声がない場合は、画面左下に

と表示されます。

お知らせ

- 主＋副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。
- 「主音声」「副音声」「主＋副」の表示は放送局側からの番組情報に依存します。
- メニュー画面で初期設定値を変更することができます。（☞ 55ページ）

マルチビュー放送を見る（映像切換）

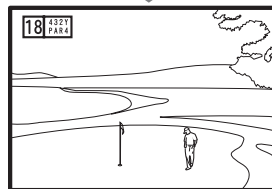
お知らせ

- マルチビュー放送とは
  ひとつのチャンネル内で主番組・副番組の複数映像が送られる放送です（最大3チャンネル）。
  たとえばゴルフ中継など、主番組では通常の放送、副番組ではそれぞれ18番ホールの映像と、ホールアウトした選手のインタビュー映像を放送をするなど、視聴者が見たい場面を選択して見ることができる放送が行われる予定です。
  （2007年10月現在、マルチビュー放送は行われていません。）

映像切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに、同一チャンネル内での放送が切り換わります。

ご参考

- 切り換える映像がない場合は、画面左下に

と表示されます。

地上デジタル放送を見る

ズーム画面表示にする（ズーム）

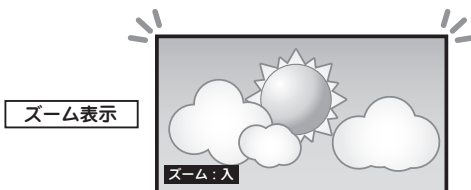
表示画面をズーム（拡大）表示することができます。

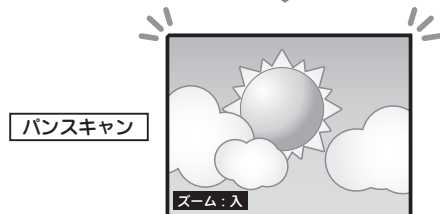
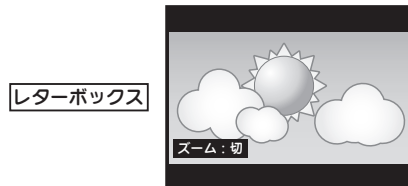
 ボタンを押します

ご参考

- ズーム表示はチャンネルを変えたり、電源を切るとノーマル表示に戻ります。

接続テレビ設定が「ワイドテレビ」設定の場合

ボタンを押すたびに、画面がノーマル表示、ズーム表示に切り換わります。

接続テレビ設定が「4：3レターボックス」・「4：3パンスキャン」設定の場合

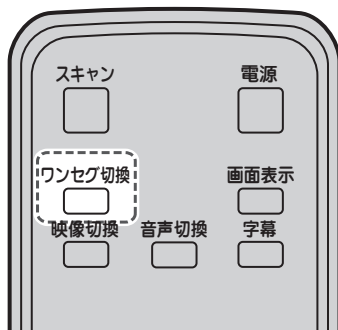
ボタンを押すたびに、画面がレターボックス表示・パンスキャン表示に切り換わります。

※接続テレビ設定はメニュー画面（☞47ページ）でも再設定できます。

地上デジタル放送を見る

ワンセグ放送を見る（ワンセグ切換）

地上デジタル放送のサービスのひとつとして、「ワンセグ」があります。
ワンセグは通常の放送に比べると画質や音質は劣りますが、放送電波の到達距離は通常の放送よりも長く、送信局から離れた場所においても安定して受信できる可能性が高くなります。

ワンセグ切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
「自動」または「ワンセグ」が約3秒間画面左下に表示されます。

ご参考

- ワンセグ放送を受信できない場合は、画面中央に「電波が弱いため、受信できません」と表示されます。

- 日本の地上デジタル放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送するしくみですが、そのうちの12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行っています。ワンセグ放送は、残りの1セグメントを使って携帯電話や移動体端末向けに放送するサービスです。

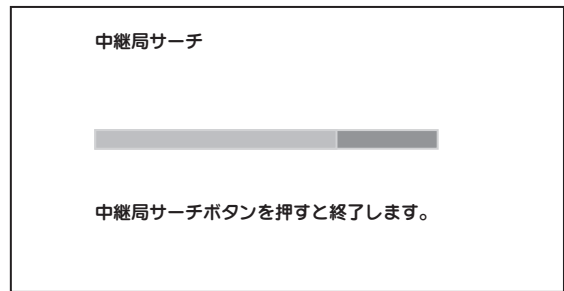
ご注意

- 自動切換時には通常放送とワンセグ放送を受信状態によって切り換えますが、通常放送とワンセグ放送の切り換え時には一瞬映像と音声が途切れます。
- ワンセグ対応でない放送にて「ワンセグ固定」への切り換えを行おうとした場合、「ワンセグ放送がありません」と画面左下に表示されワンセグへの切換は行われません。

中継局を変える（中継局サーチ）

受信中の放送局が複数のチャンネル（中継局）を使って放送している場合、受信状態の最適なチャンネルを探して受信することができます。

中継局サーチ ボタンを押します

サーチ中は映像・音声は出力されません。

サーチは最大３分間行われます。

サーチ中に 中継局サーチ **ボタン**を押すと、
サーチを中止します。

選局可能なチャンネルが見つかった場合は、
そのチャンネルを受信します。

お知らせ

- サーチ中は 電源 **ボタン**および 中継局サーチ **ボタン**以外は操作できません。
（電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。）

チャンネルの設定を切り換える（ホーム / ドライブ）

ホームモード／ドライブモードを切り換えます。
本機では受信チャンネル設定を「ホームモード」（ご自宅周辺）／「ドライブモード」（旅行先など）の 2 つに設定し、切り替えてお使いいただくことができます。

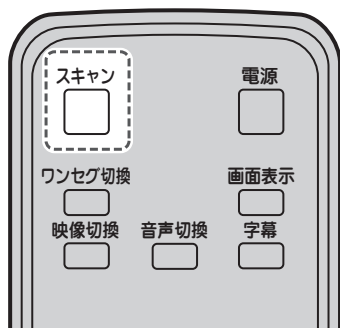
※「ホームモード」の受信チャンネル設定は初期設定（☞27 ページ）において完了していますが、メニュー画面で再設定することもできます。（☞49 ページ）
※「ドライブモード」をお使いいただくにはあらかじめ受信チャンネルの設定が必要です。（☞49 ページ）

ホーム/ドライブ ボタンを押します

ボタンを押すたびにホームモード、ドライブモードが交互に切り換わります。

ドライブモードのチャンネル設定をする（スキャン）

受信可能なチャンネルをドライブモードの選局ポジション（1～20）へ自動設定します。

※「ドライブモード」をお使いいただくにはあらかじめ受信チャンネルの設定（ドライブ初期スキャン）が必要です。詳しくは「ホーム/ドライブ初期スキャン」（☞49ページ）をご覧の上、受信チャンネル設定を行ってください。

■ 追加スキャン

スキャン ボタンを押します

スキャンが行われ、チャンネルが設定されます。
スキャン中は映像・音声は出力されません。

ドライブ追加スキャン
しばらくお待ちください・・・。
７５％終わりました。

スキャンボタンを押すと終了します。

スキャン中に スキャン **ボタン**を押すと、
スキャンを中止します。

お知らせ

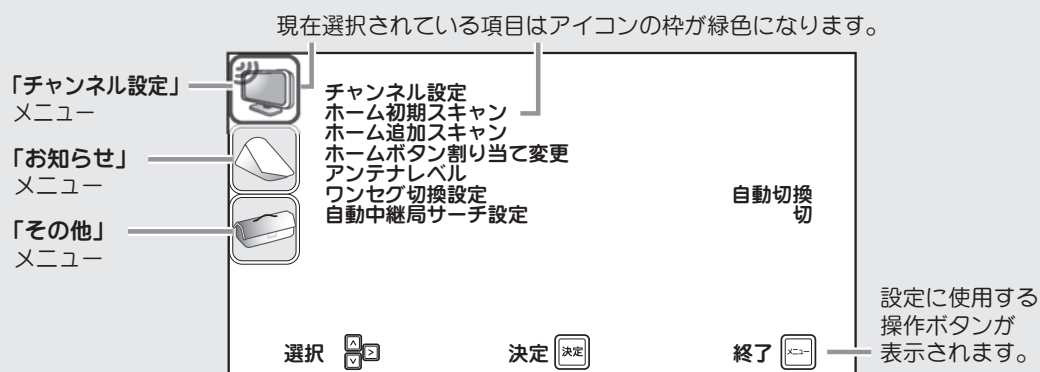
- スキャン中は 電源 **ボタン**および スキャン **ボタン**以外は操作できません。
（電源ボタンを押した場合は本機の電源がオフになります。）

5

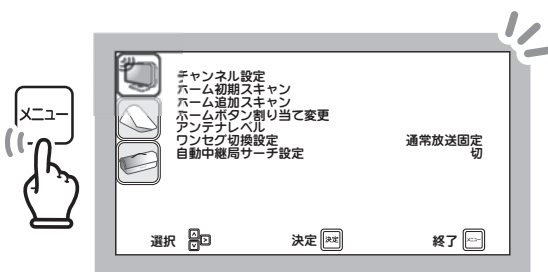
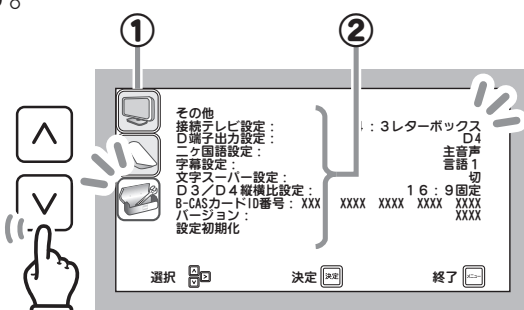
第 5 章
各種設定のしかた

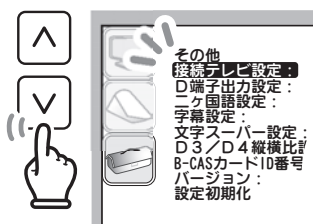
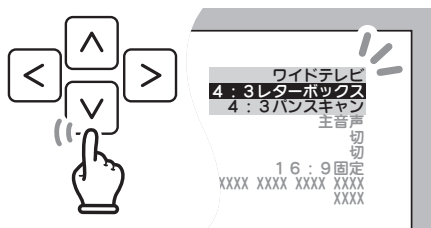
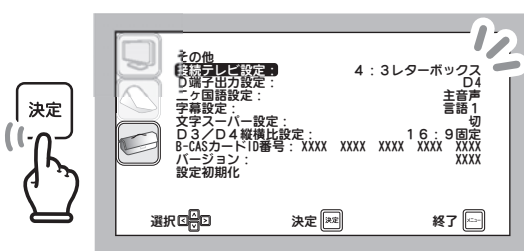
各種設定のしかた（メニュー）

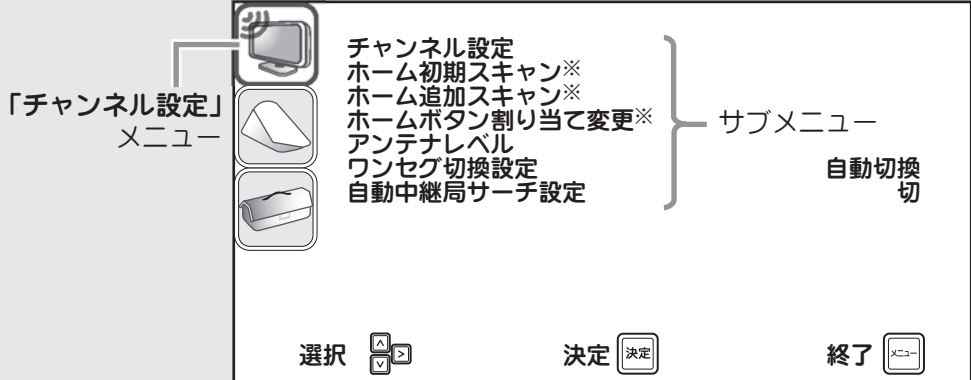
- メニュー **ボタン**を押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- メニュー画面では、チャンネル設定や出力端子のフォーマット設定などの各種設定ができます。（☞48ページ）
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください。（☞56ページ）
- 何もしない状態が約60秒間続くと画面表示は消えます。メニュー **ボタン**を押すと再度表示されます。

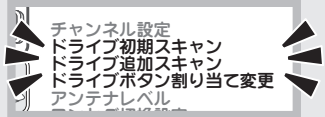
メニュー画面のみかた

各種設定のしかた（メニュー）（つづき）

メニュー操作・設定のしかた

1 ［メニュー］ **ボタン**を押し、メニューを表示させます。

2 ［∧］/［∨］ **ボタン**を押し、設定したい第１階層のメニュー（①）を選択します。
選択されている項目はアイコンの枠が緑色になります。
選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる第２階層のサブメニュー（②）が表示されます。

［決定］ **ボタン**を押すと第２階層のサブメニューへ移り、選択項目がハイライト（緑色）されます。

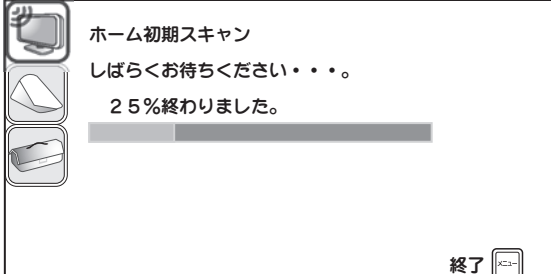
3 ［∧］/［∨］ **ボタン**で選択項目のハイライト（緑色）を動かし、第２階層のサブメニューを選択します。

4 ［＜］/［＞］（または［∧］/［∨］）**ボタン**で第３階層の設定値を変更します。

5 ［決定］ **ボタン**を押し、設定を完了させます。
各設定項目は次頁のメニュー一覧表をご覧ください。各設定項目はすべて同様の方法で設定が行えます。

メニュー一覧表

注）接続条件によっては選択できない項目があります。

※　現在選択中の受信モードによって、「ホーム」または「ドライブ」のいずれかが表示されます。

チャンネル設定

第１階層のメニュー画面で「チャンネル設定」を［∧］/［∨］**ボタン**で選び、［決定］**ボタン**を押します。
画面右側には第２階層のサブメニューが表示されます。

※ 画面は受信チャンネル設定（☞43ページ）が「ホーム」モードの場合です。「ドライブ」モードの場合は、右のように表示されます。

ご注意

- **初期スキャン・追加スキャン・ボタン割り当て変更設定について**
  現在選択している「ホーム」または「ドライブ」モードのいずれかが設定できます。モードを切り換えるには「チャンネルの設定を切り換える（ホーム/ドライブ）」（☞43 ページ）をご覧ください。

ホーム / ドライブ初期スキャン

引越し等によりホームモードの受信チャンネル設定を変更する場合や、ドライブモードの初期設定を行う場合は、下記の要領で初期スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム/ドライブ初期スキャン」を選択すると、右の画面が表示されます。

［∧］/［∨］**ボタン**で「はい」を選択し、［決定］**ボタン**を押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

※画面は受信チャンネル設定（☞43ページ）が「ホーム」モードの場合です。

各種設定のしかた

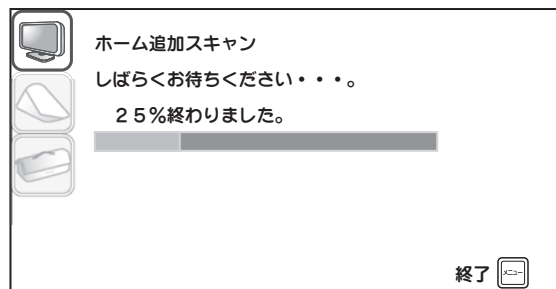
チャンネル設定（つづき）

ホーム / ドライブ追加スキャン

異なる放送地域への移動等により、ホーム / ドライブ各モードの受信チャンネル設定を追加する場合は、下記の要領で追加スキャンを行ってください。

チャンネル設定のサブメニューで「ホーム / ドライブ追加スキャン」を選択すると、右の画面が表示されます。

※ 画面は受信チャンネル設定（☞43ページ）が「ホーム」モードの場合です。

∧ / ∨ **ボタン**で「はい」を選択し、決定 **ボタン**を押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

● 同じ放送局がすでに登録されている場合は追加登録されません。

ホーム / ドライブボタン割り当て変更

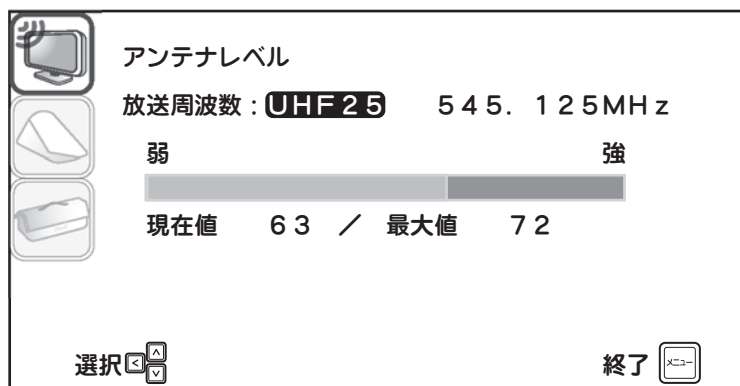
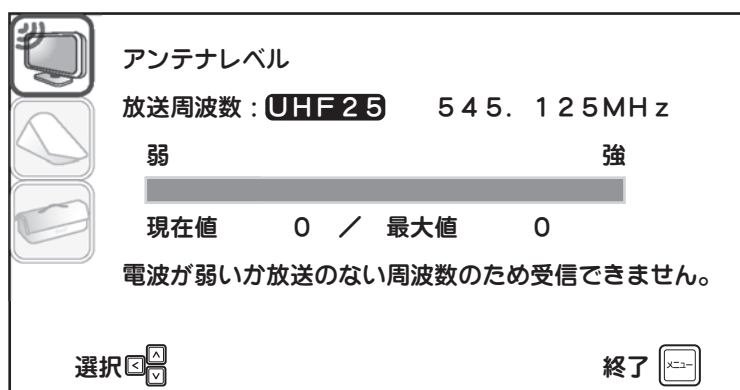
ホーム / ドライブ初期スキャンでボタン割り当てが同じ複数の局が受信された場合、うち１局はボタン表示部分にーーと表示され選局ができません。そこで、そのチャンネルに空いている任意のボタン数字を割り当てることで選局ができるようにします。
また、割り当てられているチャンネルボタン（数字ボタン）を変更することもできます。

1. チャンネル設定のサブメニューで「ボタン割り当て変更」を選び、決定 **ボタン**を押します。
2. ∧ / ∨ **ボタン**で変更したい放送局を選び、決定 **ボタン**を押します。
3. ∧ / ∨ **ボタン**で空いている数字を選びます。
4. 決定 **ボタン**を押し、設定を完了させます。
5. さらにボタン割り当て変更を続ける場合は、２ 〜 ４ を繰り返します。
6. メニュー **ボタン**を押し、メニューを終了させます。

チャンネル設定（つづき）

アンテナレベル

チャンネル設定サブメニューで「アンテナレベル」を選択すると、下記の画面が表示されます。現在ご覧になっているチャンネルのアンテナが受信している電波強度を確認することができます。

※受信レベルを確認するだけで数値の変更はできません。

電波が受信できない場合は、表示画面下側に以下のように表示されます。

チャンネル設定（つづき）

ワンセグ切換設定

ワンセグの切換方法を設定します。

・ワンセグ固定：　切り換えません
・自動切換：　　　自動的に切り換えます

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

自動中継局サーチ設定

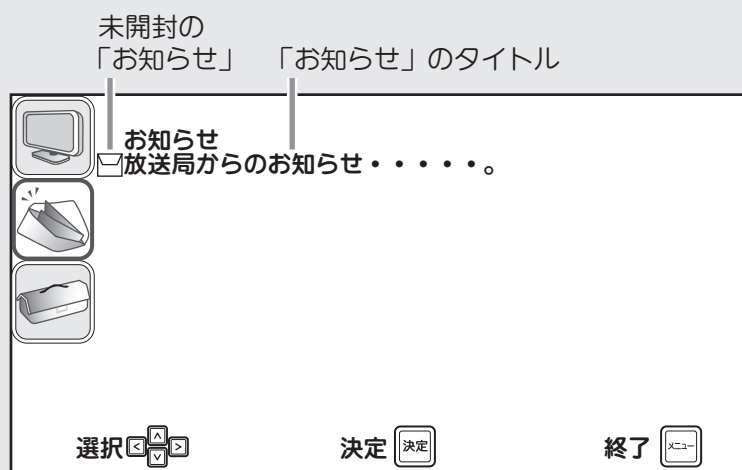
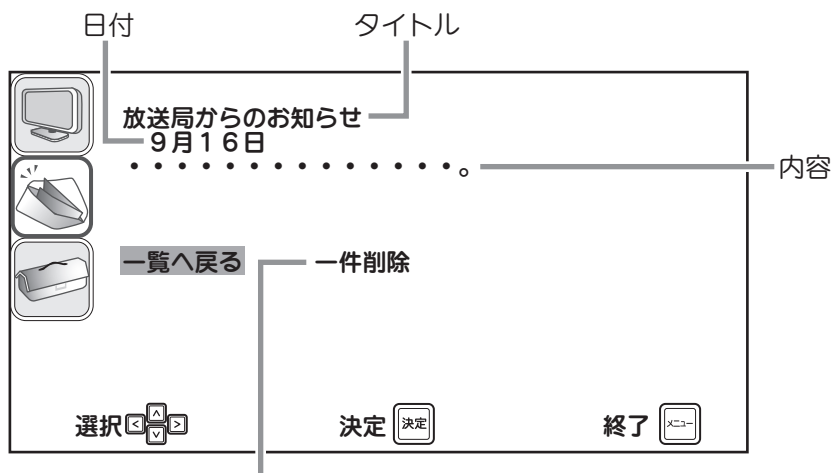
受信電波が弱く映りが悪いときなど、受信状況に応じて最適な中継局を自動的にサーチする、しないを設定します。

・切：　サーチしません
・入：　自動サーチします

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

お知らせ

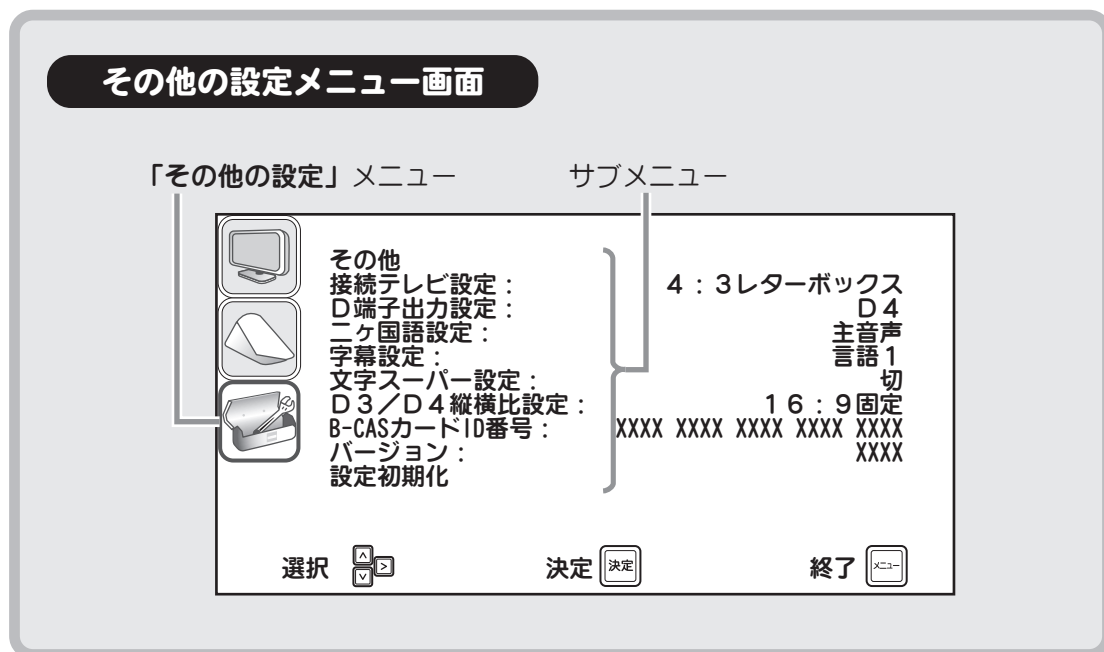
第 1 階層のメニュー画面で「お知らせ」を ∧ / ∨ **ボタン**で選び、決定 **ボタン**を押します。
画面右側には第 2 階層のサブメニュー（リスト）が表示されます。

※お知らせが 1 件もない場合は「お知らせはありません」と表示されます。

サブメニューから ∧ / ∨ **ボタン**で表示したい項目を選択し、決定 **ボタン**を押すとその詳細が表示されます。

選んで決定ボタンを押すと、
表示している「お知らせ」を削除します。

ご注意

- お知らせは最大 7 件まで保存されます。7 件を超えて新たに受信した場合は、一番古いお知らせから削除されます。

その他の設定

第１階層のメニュー画面で「その他」を [∧] / [∨] **ボタン**で選び、[決定] **ボタン**を押します。画面右側には第２階層のサブメニューが表示されます。[∧] / [∨] **ボタン**でサブメニューを選び、[決定] **ボタン**を押します。

接続テレビ設定

接続するテレビに合わせて設定します。

※設定の詳細については、「初期設定をする」（☞25ページ）をご覧ください。

[∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**で設定します。

Ｄ端子出力設定

Ｄ端子入力のあるテレビに接続する場合、テレビに合わせて設定します。

・D1/D2/D3/D4：
「初期設定をする」（☞26ページ）をご覧ください。
・480p/1080i/720p：
それぞれの仕様に対応した映像フォーマットで出力します。

[∧] / [∨] **ボタン**で選択し、[決定] **ボタン**で設定します。

その他の設定（つづき）

二ヶ国語放送設定

音声モードの切換設定を行います。

・主音声：　主音声を出力します。
・副音声：　副音声を出力します。
・主/副音声：　主＋副音声を出力します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

文字スーパー設定

文字スーパーの表示設定を行います。

・切：　表示しません。
・言語1：　言語1を表示します。
・言語2：　言語2を表示します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

B-CAS カード ID 番号

B-CAS カード ID 番号を表示します。

バージョン

ソフトウェアのバージョンを表示します。

字幕設定

字幕表示の設定を行います。

・切：　表示しません。
・言語1：　言語1を表示します。
・言語2：　言語2を表示します。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

D3/D4 縦横比設定

D3、D4 出力時の画面の縦横比を設定します。

※この設定は、接続テレビ設定（☞25 ページ）が「4:3 レターボックス」または「4:3 パンスキャン」に設定され、かつ D 端子出力設定（☞26 ページ）が行われている場合に有効となります。

・16:9 固定：　接続テレビ設定（☞25 ページ）の設定内容にかかわらず、常に 16:9 で出力されます。
・4:3 有効：　接続テレビ設定の設定内容に応じて縦横比が切り替わります。

∧ / ∨ **ボタン**で選択し、決定 **ボタン**で設定します。

● D3/D4 対応の 4:3 テレビのうち、16:9 フォーマットの映像信号（1080i、720p）が入力された場合に、映像を垂直方向に圧縮する機能を持つものと持たないものがあります。この設定は本装置の映像をどちらのテレビでも正常に表示できるようにするための設定です。垂直方向に圧縮される場合は「16:9 固定」、圧縮されない場合は「4:3 有効」に設定してください。

その他の設定（つづき）

設定初期化（工場出荷設定）

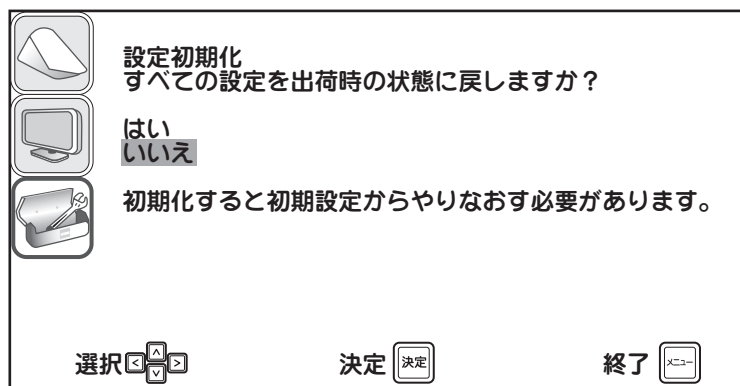
本機の設定を工場出荷時の状態に戻すためには以下の操作を行ってください。

ご注意

- 初期化中は、絶対に電源を切らないでください。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。

1 第1階層のメニュー画面で「その他」を[∧]/[∨]**ボタン**で選び、
[決定]**ボタン**を押します。
画面右側には第2階層のサブメニューが表示されます。

2 [∧]/[∨] **ボタン**を押し、「設定初期化」を選択します。

3 [決定] **ボタン**を押すと、設定初期化画面が表示されます。

4 [∧] / [∨] **ボタン**で「はい」を選択し、[決定]**ボタン**を押すと初期化を開始します。

初期化が完了すると、初期設定メニュー画面（☞25ページ）が表示されます。

第 6 章
ご参考

受信チャンネル一覧

（2007 年 10 月現在）

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
放送局名	3 NHK総合-札幌	3 NHK総合-函館	3 NHK総合-旭川	3 NHK総合-帯広	3 NHK総合-釧路	3 NHK総合-北見	3 NHK総合-室蘭
	2 NHK教育-札幌	2 NHK教育-函館	2 NHK教育-旭川	2 NHK教育-帯広	2 NHK教育-釧路	2 NHK教育-北見	2 NHK教育-室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
放送局名	3 NHK総合-青森	1 NHK総合-盛岡	3 NHK総合-仙台	1 NHK総合-秋田	1 NHK総合-山形	1 NHK総合-福島	1 NHK総合-水戸
	2 NHK教育-青森	2 NHK教育-盛岡	2 NHK教育-仙台	2 NHK教育-秋田	2 NHK教育-山形	2 NHK教育-福島	2 NHK教育-東京
	1 RAB青森放送	6 IBCテレビ	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	8 福島テレビ	4 日本テレビ
	6 ATV青森テレビ	4 テレビ岩手	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 福島中央テレビ	6 TBS
	5 青森朝日放送	8 めんこいテレビ	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビュー山形	5 KFB福島放送	8 フジテレビジョン
		5 岩手朝日テレビ	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	6 テレビュー福島	5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							12 放送大学

お住まいの地域	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-東京	1 NHK総合-甲府
	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-東京	2 NHK教育-甲府
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 YBS山梨放送
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 UTY
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレビ埼玉	3 ちばテレビ	9 東京MXテレビ	3 TVKテレビ	
	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	長野	新潟	富山	石川	福井	岐阜	静岡
放送局名	1 NHK総合-長野	1 NHK総合-新潟	3 NHK総合-富山	1 NHK総合-金沢	1 NHK総合-福井	3 NHK総合-岐阜	1 NHK総合-静岡
	2 NHK教育-長野	2 NHK教育-新潟	2 NHK教育-富山	2 NHK教育-金沢	2 NHK教育-福井	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-静岡
	4 テレビ信州	6 BSN	1 KNB北日本放送	4 テレビ金沢	7 FBCテレビ	1 東海テレビ	6 SBS
	5 ABN長野朝日放送	8 NST	8 BBT富山テレビ	5 北陸朝日放送	8 福井テレビ	5 CBC	8 テレビ静岡
	6 SBC信越放送	4 TeNYテレビ新潟	6 チューリップテレビ	6 MRO		6 メ～テレ	4 静岡第一テレビ
	8 NBS長野放送	5 新潟テレビ21		8 石川テレビ		4 中京テレビ	5 静岡朝日テレビ
						8 岐阜テレビ	

ご参考

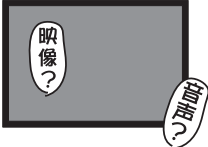
（2007年10月現在）

お住まいの地域	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	3 NHK総合-名古屋	3 NHK総合-津	1 NHK総合-大津	1 NHK総合-京都	1 NHK総合-大阪	1 NHK総合-神戸	1 NHK総合-奈良
	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-名古屋	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-大阪
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	5 CBC	5 CBC	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	3 BBCびわ湖放送	5 KBS京都	7 テレビ大阪	3 サンテレビ	9 奈良テレビ

お住まいの地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
放送局名	1 NHK総合-和歌山	3 NHK総合-鳥取	3 NHK総合-松江	1 NHK総合-岡山	1 NHK総合-広島	1 NHK総合-山口	3 NHK総合-徳島
	2 NHK教育-大阪	2 NHK教育-鳥取	2 NHK教育-松江	2 NHK教育-岡山	2 NHK教育-広島	2 NHK教育-山口	2 NHK教育-徳島
	4 MBS毎日放送	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 RNC西日本テレビ	3 RCCテレビ	4 KRY山口放送	1 四国放送
	6 ABCテレビ	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	5 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	3 TYSテレビ山口	
	8 関西テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	6 RSKテレビ	5 広島ホームテレビ	5 YAB山口朝日	
	10 よみうりテレビ			7 テレビせとうち	8 TSS		
	5 テレビ和歌山			8 OHKテレビ			

お住まいの地域	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本
放送局名	1 NHK総合-高松	1 NHK総合-松山	1 NHK総合-高知	3 NHK総合-福岡	1 NHK総合-佐賀	1 NHK総合-長崎	1 NHK総合-熊本
	2 NHK教育-高松	2 NHK教育-松山	2 NHK教育-高知	3 NHK総合-北九州	2 NHK教育-佐賀	2 NHK教育-長崎	2 NHK教育-熊本
	4 RNC西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送	2 NHK教育-福岡	3 STSサガテレビ	3 NBC長崎放送	3 RKK熊本放送
	5 KSB瀬戸内海放送	5 愛媛朝日	6 テレビ高知	2 NHK教育-北九州		8 KTNテレビ長崎	8 TKUテレビ熊本
	6 RSKテレビ	6 あいテレビ	8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送		5 NCC長崎文化放送	4 KKTくまもと県民
	7 テレビせとうち	8 テレビ愛媛		4 RKB毎日放送		4 NIB長崎国際テレビ	5 KAB熊本朝日放送
	8 OHKテレビ			5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			

お住まいの地域	大分	宮崎	鹿児島	沖縄			
放送局名	1 NHK総合-大分	1 NHK総合-宮崎	3 NHK総合-鹿児島	1 NHK総合-那覇			
	2 NHK教育-大分	2 NHK教育-宮崎	2 NHK教育-鹿児島	2 NHK教育-那覇			
	3 OBS大分放送	6 MRT宮崎放送	1 MBC南日本放送	3 RBCテレビ			
	4 TOSテレビ大分	3 UMKテレビ宮崎	8 KTS鹿児島テレビ	5 QAB琉球朝日放送			
	5 OAB大分朝日放送		5 KKB鹿児島放送	8 沖縄テレビ(OTV)			
			4 KYT鹿児島讀賣TV				

おもな仕様

品名		車載用地上デジタルチューナー
本体寸法（突起部含まず）		幅 21.0cm × 高さ 4.0cm × 奥行 14.7cm
本体質量		約 1.2kg
使用電源		DC12V
使用温度		−5℃ 〜 +50℃
消費電力 / 待機時消費電力		10W
放送	放送方式	地上デジタル放送方式（日本）
	チューナー	地上デジタルチューナー × 4
	チャンネル	地上波（UHF）: 13ch 〜 62ch
入出力端子	アンテナ入力端子	4 系統
	ビデオ出力端子	1 系統
	音声出力端子	1 系統
	D1/D2/D3/D4 ビデオ出力端子	1 系統
付属品	リモコン	●（1 個）
	リモコン用乾電池	●（単 4 型乾電池 2 個）
	B-CAS カード	●（1 枚）
	電源コード	●（1 本）
	取扱説明書・保証書	●（各 1 部）
	AV ケーブル	●（1 本）
	フィルムアンテナ	●（2 個）
	リモコン受光器	●（1 個）

- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。
- 電源定格表示は本機の底面に記載してあります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。
次のことを調べても、なお異常があるときは、お客様センターにお電話いただくか、または当社ホームページよりお問い合わせください。（☞裏表紙をご覧ください）

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声も出ない 映像？ 音声？	●エンジン ON または ACC ON になっていますか？ ●リモコンの電源ボタンを押しましたか？ ●アンテナおよび各機器の接続は正しいですか？ ●各種設定は正しいですか？ ●テレビ側の入力切換で、本機が接続されていない入力端子を選んでいませんか？	30 30 17～19 45～47 30
音声が出ない 音声？	●テレビの音量調整が最小になっていませんか？ ●テレビが消音になっていませんか？ ●音声入力端子にオーディオケーブルは接続されていますか？	31 31 18
ブロックノイズが出る	●電波状態が悪いことが考えられます。 ●アンテナは正しく接続されていますか？	－ 17
映像が横長や縦長になる	●接続テレビ設定が接続されているテレビに合っていますか？	25, 54
映像がモザイク状になる	●電波状態が悪い場合が考えられます。	－
字幕が出ない	●字幕の設定が「切」になっていませんか？ ●字幕情報のある番組を視聴していますか？	55 37
リモコンが動作しない	●リモコン受光器が正しく接続されていますか？ ●電池は正しい向きで入っていますか？ ●リモコンの電池寿命が考えられます。 ●蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン受光部に当たっていませんか？ ●リモコンを本機のリモコン受光器に向けて操作していますか？	19 21 21 21 21

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

メッセージ	内　容
受信できるチャンネルがありません、アンテナ接続を確認して初期スキャンを行ってください	初期スキャンで受信不能の場合に表示します。
チャンネルの割り当てられたボタンがありません　メニューの「ボタン割り当て変更」で設定してください	ボタン割り当てがすべてスキップ設定になっている場合に表示します。
電波が弱いため受信できません	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
B-CAS カードを挿入してください	B-CAS カードが装着されていないか、認識できない場合に表示されます。
アンテナ電源がショートしています、アンテナ接続を確認してください	アンテナ接続に不具合があった場合に表示されます。

■ 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS）とは…
大規模災害などの非常事態が発生した場合に、緊急警報放送局より専用チャンネルで送信し、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送（EWS）受信時の本機の動作

・ 視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
・ 一度選局された緊急警報放送のチャンネルは、放送終了または電源を「入」「切」するまでは自動では再選局しません。
・ 緊急警報放送が終了しても、切り換わったチャンネルはそのままです。元のチャンネルには戻りません。再度、お好みのチャンネルを選局してください。

■ 次の点にご留意ください

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
・ライセンスを受けた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
詳細については米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。

さくいん

英数

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

ワ行

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。

http://www.uniden.jp/

安全に関するご注意

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

●配線の取り付け・取り外しは専門の技術者に依頼してください。

●運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。 **http://www.uniden.jp/support/manualdl.html**

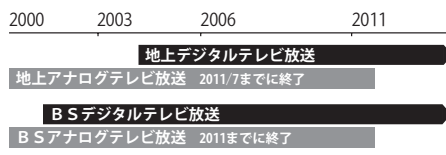
保証書に関するお願い

●保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。
●保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
●補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

注意事項

●本機をご使用になるときは必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに使用すると車のバッテリーが消耗します。
●本機は車で移動して地上デジタル放送を受信するため、家庭用のでの受信と比べて受信可能エリアが狭くなります。
また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
●デジタル放送は受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れが発生します。
また、映像が静止したり画面や音声が出なくなることがあります。これらはデジタル放送特有の現状で故障ではありません。
●携帯電話やトランシーバーなどの無線通信機器を本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
●接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●コピーガードのかかっている番組は正常に受像できない場合があります。
●著作権保護された番組は正常に受像できない場合があります。
●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●お知らせなどデジタル放送や機器についての情報は、本機が記憶します。
万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
●本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
●ビデオデッキ・DVDレコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
●商品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
●お客様から弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
●ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
●電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。

デジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信エリアは、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

<ユニデンダイレクト>お客様センター 当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

●商品のご注文 **0120-012-123**　●サポートダイヤル **0120-20-20-70**

<ユニデンダイレクト>ホームページ **http://www.uniden-direct.jp/**

DTM400　取扱説明書

発　行　日：2007年10月　第1版
開発・製造元：ユニデン株式会社
〒104-8512 東京都中央区八丁堀2-12-7
http://www.uniden.co.jp/